２０１０年度　三重・中勢ブロック宣教司牧計画

１．　将来を担う子供・青少年への対応

次の行事を中勢ブロック合同で実施

① 春の中高生黙想会（3 月）　②サマーキャンプ（7 月）

③秋の中高生交流会（10 月）

２．滞日外国人とのかかわり

①中勢ブロック管内の在日外国人支援を、ブロック合同であたる

（中勢ブロック会議で毎回情報交換しながら、支援を促進していく）

３．宣教への取り組み

①平和旬間に中勢ブロック合同のチラシを配布

（共通のチラシをブロック合同で作成し、各教会で配布する）

４．信仰を深めるための生涯教育

①聖書講座を中勢ブロック合同で実施推進

（予算は三重協議会でも、実施推進はブロック合同であたる）

②黙想会を複数の小教区合同で実施推進

（距離的に比較的近い、津と久居、及び、名張と上野、の間で、なるべく合同の実施推進が出来るよう努力していく）

５．支え合う共同体づくり

①司祭の銀祝のお祝いの中勢ブロック合同実施

（ハメル神父の銀祝のお祝いを、4 月 11 日ブロック合同で実施）

②ウオーカソン三重で、中勢ブロック合同の意識を持って参加促進

（三重協議会主催だが、ブロック合同の意識で参加する）

③集会司式者・聖体奉仕者研修会に、中勢ブロック合同の意識で臨む

（三重協議会主催で実施を提案予定。その上でブロック合同の意識で臨む）

☞上記取組み活動を通じて、大切にしていきたい信徒の気持

『私たちの活動が社会に役立つことを喜び、その喜びを希望持って楽しく生きていく気持に替えましょう。そんな姿を外部の人が見れば、きっとその人は教会に魅力を感じ、教会に入ってみたいと思うことでしょう。』♫